

IoT × AI × PE の融合

マテリアルシステムでWell-being2050を導く

PE 研究会は、PE 技術を活用した次世代の社会システム、事業・サービスを強く意識し、これに関わるあらゆる技術動向「材料、プロセス、デバイス、回路・システム、評価、情報処理等」からビジネスまで最新の情報発信をいたします。社会変革をもたらす次世代IoT、AI、機械学習を取り入れた新しい PE の在り方を提示し、次世代産業の牽引役として30年後の未来を見つめ、新しいイノベーションを起こしてまいります。

PE 研究会 代表幹事 関谷 毅(大阪大学名誉教授)



主催：大阪大学産業科学研究所 / 共催：一般財団法人 大阪大学産業科学研究協会



PE研究会の入会及び詳細はこちら
公式サイト：www.printedelectronics.jp

PE 研究会



PE 研究会公式サイトの他、PE 研究会会員様専用サイトでも、入会のご案内および研究会の講演プログラムの内容をご確認いただけます。また、ご入会後の講演会参加の際には、こちらのサイトで事前登録をお願いしています。



PE 研究会会員様専用サイト：www.sekitani-lab.com/printedelectronics.jp

PE 研究会 一般財団法人大阪大学産業科学研究協会

運営事務局／〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1
国立大学法人大阪大学産業科学研究所第2研究棟4階 S408
TEL：06-6879-8402 FAX：06-6879-8404
Email: pe@eco.sanken.osaka-u.ac.jp



PE 研究会のご紹介

IoT × AI × PE の融合

一般財団法人 大阪大学産業科学研究協会



PE研究会【理念】

超少子高齢化を迎える我が国において、科学技術を活用した「新しい産業構造」、「社会システム」、「事業・サービス」の構築は必要不可欠です。とりわけ、IoT、AI 技術の進化が急速に進む中、これらの最新情報の獲得と理解、速やかな利活用は誰にとっても他人事ではありません。PE 研究会は、プリンテッド・エレクトロニクス（PE）技術を基盤とし、これを活用した次世代 IoT および AI 技術を取り入れた研究会として運営しています。技術情報のみならず、国内外の法的整備（規制緩和、特許等）からサービスやベンチャー動向まで幅広く、情報提供する場です。

PE 研究会では、新たな事業・サービスを見据えた PE、IoT、AI に関する統合的な情報発信、情報交換、共同開発提案の場を設け、産官学ともに PE 技術開花のための原動力となる活動を推進します。

1 PE、IoT、AI 技術に関わる「材料、印刷、デバイス、回路・設計、評価、情報処理技術」に関する最新動向の技術提案、情報発信の場を提供いたします。

2 PE、IoT、AI 技術を基盤とした新規事業、サービスを実現するための各種動向「国家プロジェクト、規制緩和、産学官の連携、ベンチャー企業、投資、経済、リスクマネジメントなど」に関する情報発信を積極的に行います。



ご入会について

会員は個人・法人問わず『賛助会員』となります。

会 費 入会費：45,000 円 年会費：45,000 円

会員特典 研究会（講演会）への無料参加（原則、人数制限無し）
PE ヘッドラインのメール受信など多数

入会方法 PE 研究会サイトから申込書をダウンロードし
必要事項をご記入の上、FAX またはメールにて
ご送付ください。

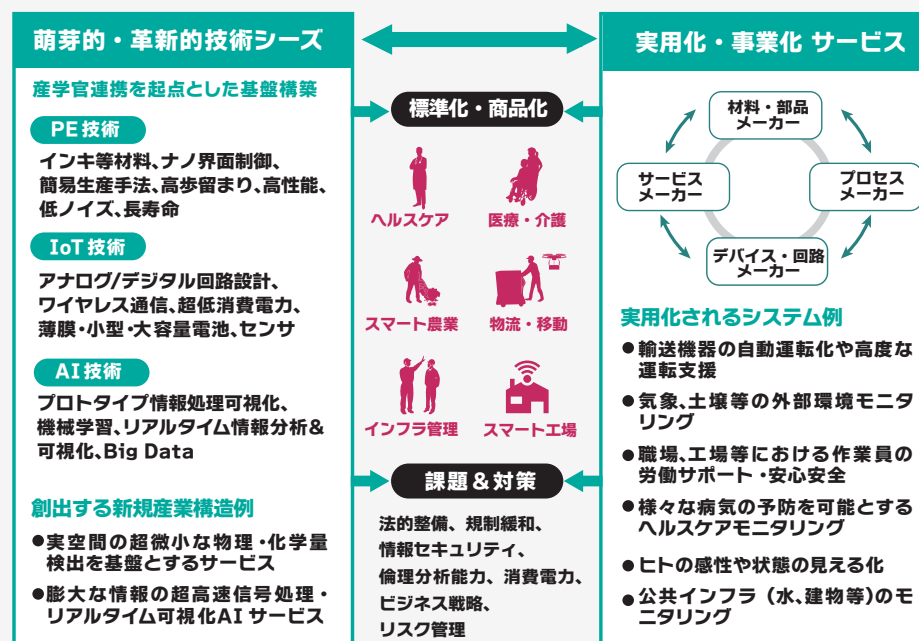
もしくは PE 研究会事務局へ「PE 研究会入会希望」とメールにてご一報ください。 ☒ pe@eco.sanken.osaka-u.ac.jp



PE研究会【活動領域】

Vision 一億人総活躍社会、Society 5.0、超スマート社会、SDGs ※

※持続可能な開発目標



“Well-Being 2050”の実現へ

国内外への新市場の創出と持続的な経済成長・安全安心社会

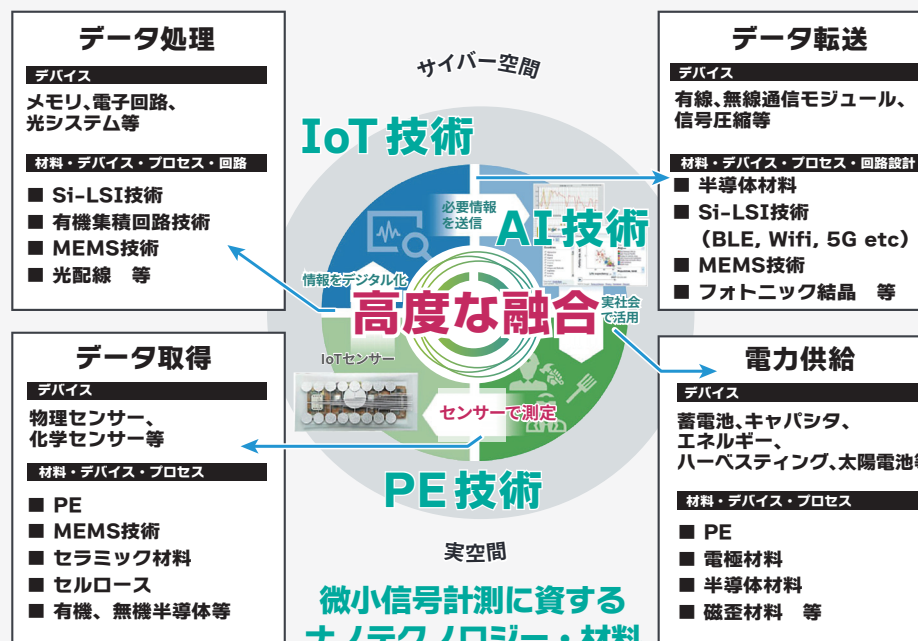
労働力の減少に対応可能な産業システム & 社会基盤の構築・科学技術の積極活用

国高齢者を含めた全ての年齢層で健康に活躍できる環境整備

次世代マテリアルシステム

全ての技術が整った今だからこそできる社会変革、経済システムを構築

Technology IoT・AI 社会における材料・デバイス・プロセスの融合



“次世代情報産業”の創出

サイバー空間と実空間の高度かつシームレスな融合は、新しい社会基盤を形成し、ビジネスとサービスを創り出す



主な活動内容

① 講演と情報交流会（懇親会）の開催

季節毎に年 4 回開催（東京 2 回、大阪 2 回）

参加人数：合計 600 名以上（H29 年度実績）

上記に加え、不定期の公開シンポジウムを開催し、PE、IoT、AI に関する国内外の最先端技術、開発動向、技術トレンド、ビジネスまで、包括的な内容を分かりやすくご紹介しています。（年間講演数、のべ 20 件以上）

② PE ヘッドラインのメール配信

毎月 1 ～ 2 回の頻度で、国内外の PE 関連ニュース、学術論文、プレスリリースを素早くメール配信します。（年間 600 件以上の関連ニュースを配信）



講演会の様子

最先端
テクノロジー
情報発信の場！